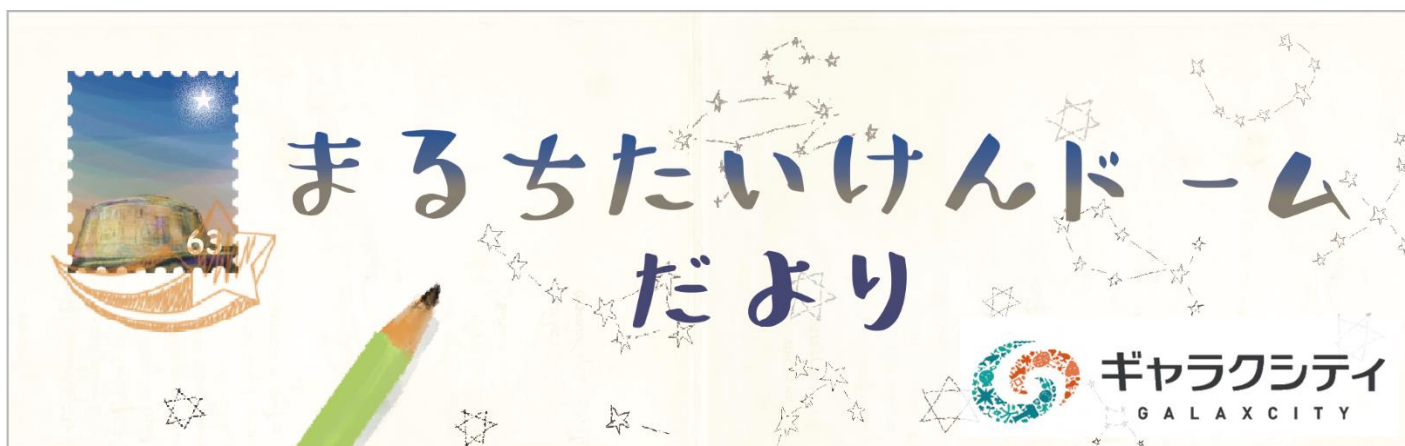


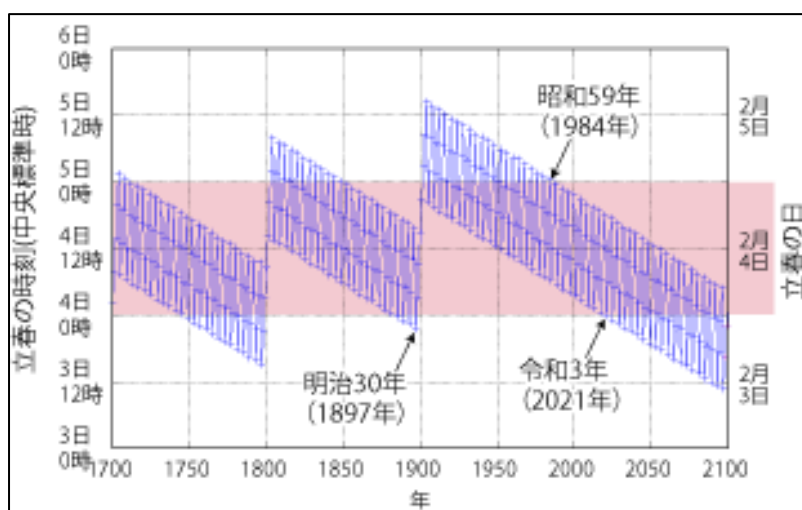


せつぶん 節分の話

今年の節分は 2 月 2 日(火)です。テレビのニュースでも話題になっていました。節分というとな 2 月 3 日と思っている人が多いのですが、今年は少しちがいます。

節分は豆まきをして鬼を払い、恵方巻をたべて…と聞いていませんか。それも間違いではないのですが、そもそも節分とは「季節が始まる前日」の事をいっていました。季節が始まる日は立春・立夏・立秋・立冬となり年 4 回あります。その前日すべて節分なのですが、今では春の節分だけ行事として残っているようです。

今年の立春は 2 月 3 日ですので、前日の 2 月 2 日が節分となります。ではなぜ立春の日にちがずれているのでしょうか。この立春とは太陽の位置が春分点から 315 度になる日と決められています。今年太陽の位置が春分点から 315 度になるのは 2 月 3 日 23 時 59 分なので 2 月



立春の推移(予想を含む) 国立天文台天文情報センター提供

3 日が立春ですが、昨年は 315 度になるのが 2 月 4 日 18 時 3 分と 2 月 4 日でした。このように毎年同じ日に太陽は同じ位置にいるわけではないということですね。これは太陽の一周の周期とカレンダーの 1 年の周期が少しずれているからなのです、この事から立春の日も、節分もずれる事があるというわけなのです。節分が 2 月 2 日となるのは 1897 年以来 127 年ぶりだそうです。

(解説員: 足田 純之)